

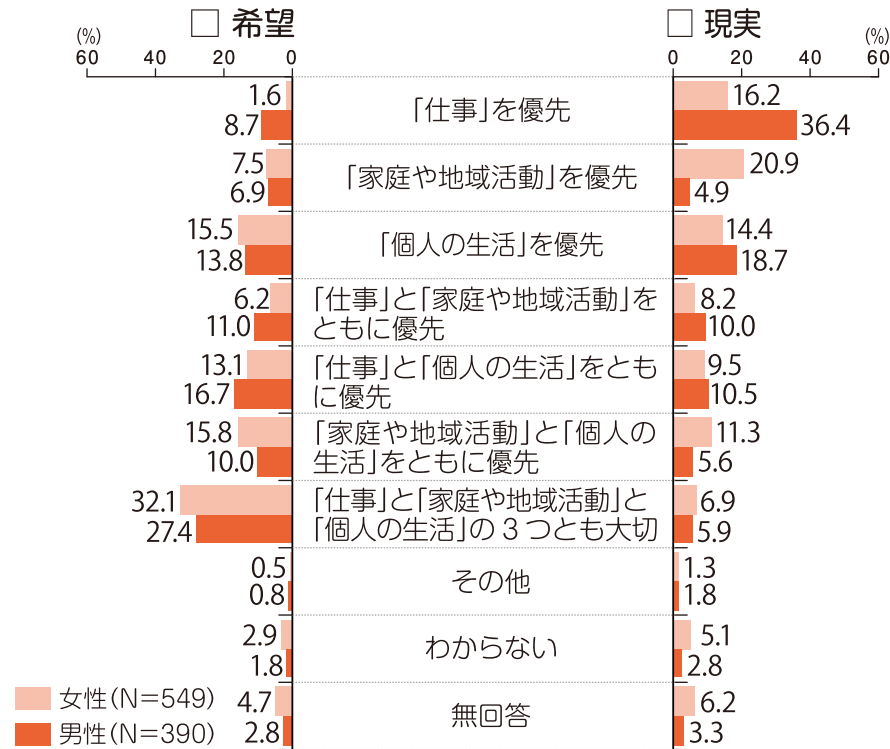
4

ワーク・ライフ・バランスについて

生活の中で優先したいこと、していること

《女性に家庭や地域活動、男性は仕事を優先している現実》

希望については男女とも「仕事」と「家庭や地域活動」と「個人の生活」の3つとも大切にしたい（女性：32.1%、男性：27.4%）という人が最も多くなっていますが、現実には、女性は「家庭や地域活動」を優先している人が20.9%、男性は「仕事」を優先している人が36.4%と最も高くなっています。



ワーク・ライフ・バランス

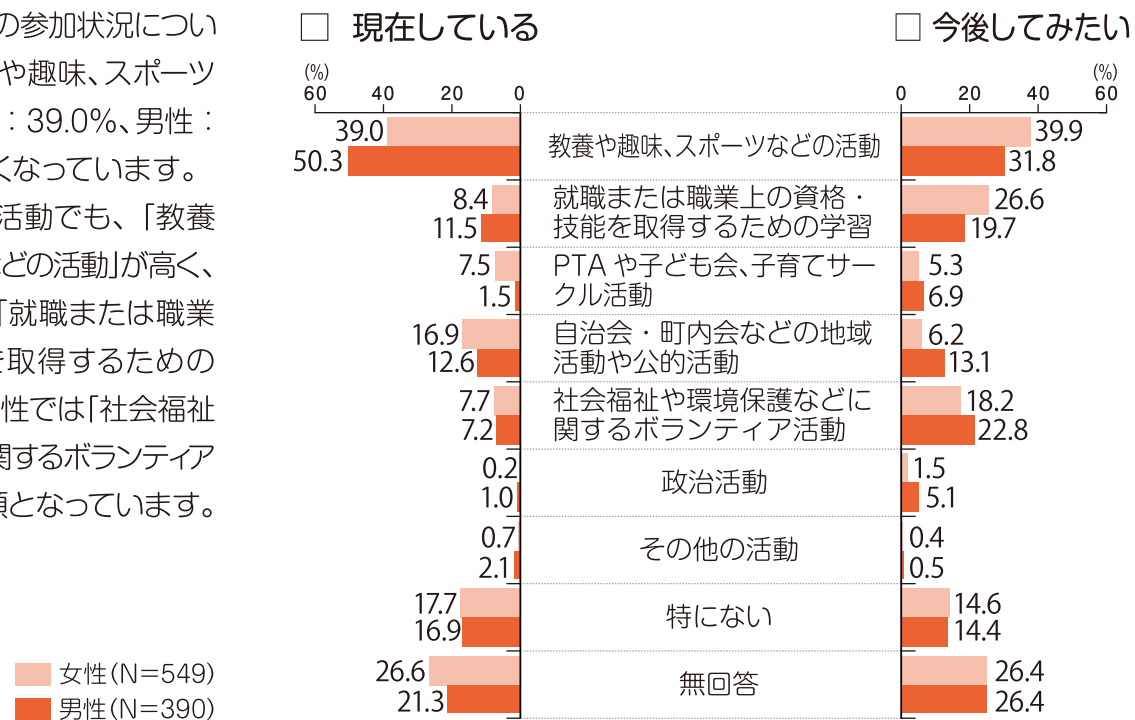
「仕事と生活の調和」と訳されます。男女が共に、人生の段階に応じて、仕事、家庭生活、地域生活、個人の自己啓発など、様々な活動について、自らの希望に応じて多様な生き方が選択、実現できる状態のことをいいます。

社会的な活動への参加状況と今後の参加意向 (複数回答)

《「教養や趣味、スポーツなどの活動」をしている人が男女ともに多い》

社会的な活動への参加状況について、男女とも「教養や趣味、スポーツなどの活動」(女性：39.0%、男性：50.3%)が最も高くなっています。

今後してみたい活動でも、「教養や趣味、スポーツなどの活動」が高く、次いで、女性では「就職または職業上の資格・技能を取得するための学習」(26.6%)、男性では「社会福祉や環境保護などに関するボランティア活動」(22.8%)の順となっています。



男性が家庭や地域などに参画するために重要なこと (複数回答)

《女性に男性の職場や周囲が理解を深めること、男性は夫婦の間で家事などの分担をするよう十分に話し合うことを重要視している》

女性は「男性の家事・育児参加や育児休業取得などに、職場や周囲が理解を深めること」(40.3%)が、男性は「夫婦の間で家事などの分担をするよう十分に話し合うこと」(37.2%)などが高くなっています。

